

石巻市立学校の教育職員に関する 業務量管理・健康確保措置実施計画

令和8年3月 石巻市教育委員会

1 計画の趣旨・現状

- ・令和6年 中教審答申

教職員の長時間勤務、採用試験の倍率低下(なりて不足)、人出不足

→ ①処遇改善 ②働き方改革 ③指導・運営体制の充実

- ・令和7年6月 給特法の改正

調整額の段階的引き上げ 残業時間の削減目標の設定

業務量管理・健康確保措置実施計画の策定及び公表の義務付け

- ・令和8年3月 石巻市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画 策定

本市の現状①

1 時間外在校時間の状況(事務職員も含む)

		R5	R6	R7
小学校	45時間以下	72.0%	74.2%	80.6%
	45～80時間	24.6%	23.9%	18.0%
	80時間超	3.4%	1.9%	1.4%
中学校	45時間以下	45.2%	50.7%	62.2%
	45～80時間	43.0%	39.7%	32.0%
	80時間超	11.8%	9.6%	5.8%
高等学校	45時間以下	46.9%	56.3%	65.1%
	45～80時間	34.5%	31.3%	30.8%
	80時間超	18.6%	12.5%	4.1%

◇令和6年度
27コマカリキュラム実施
◇令和7年度
校務支援システム導入

本市の現状②

2 病休:精神疾患3か月以上 (内:休職者数)

	R5	R6	R7
小学校	10(2)/567	17(5)/569	15(4)/549
中学校	9(4)/359	11(3)/330	9(3)/331

2%~3%

3 特別な支援を要する児童生徒(特別支援学級在籍以外)

	R5	R6	R7
小学校	677/5, 911	611/5, 718	500/5, 448
中学校	169/3, 130	166/3, 010	167/3, 000

5%~11%

本市の現状③

4 ストレスチェックから(令和7年度)

	働きがい	活気	仕事や生活の 満足度
小学校	57. 8%	53. 9%	55. 4%
中学校	57. 8%	53. 6%	54. 6%
高等学校	55. 6%	51. 7%	54. 6%

2(1)時間外在校等時間に関する目標

- 1か月の時間外在校等時間が45時間以下の割合を100%
- 1年間における1か月平均時間について
小学校:30時間程度
中学校・高校:40時間程度とする

2(2)ワーク・ライフ・バランス等の目標

- ストレスチェックにおける ワーク・エンゲージメントに関する質問で肯定的な回答割合80%
- 高ストレス者に対し、必要な支援を確実に実施

※ワーク・エンゲージメント...仕事へのやりがい、満足度

3 計画の期間

- 計画期間は令和8年度から令和11年度までの4年間
- 計画期間中においても、状況を踏まえながら必要な見直しを行う

4 実施内容

- (1) 業務の3分類を踏まえた業務の見直し
- (2) 学校における措置の推進
- (3) 教育職員の健康及び福祉の確保に関する取組

4 実施内容

(1) 業務の3分類を踏まえた業務の見直し

平成31年 中教審

学校における働き方改革の推進に向けた業務の適正化等に関する答申

「学校や教師でなければならない業務」に専念できる環境を作り、それ以外の業務は地域や外部人材、行政などに切り離すか、効率化すべきである」

ア 学校以外が担うべき業務

イ 教師以外が積極的に参画すべき業務

ウ 教師の業務だが、負担軽減を促進すべき業務

ア 学校以外が担うべき業務

- 登下校時の通学路における日常的な見守り活動
- 放課後から夜間における校外の見回り
- 児童生徒が補導された場合の対応
- 学校徴収金の整理・統合【給食費の公会計化】
- 過剰な苦情や不当な要求への対応【不当要求対応マニュアル(仮)作成中】

イ 教師以外が積極的に参画すべき業務

- 調査・統計等への回答のデジタル技術の活用
- 学校事務の共同実施【7支会で実施】
- 学校プールの開放期間の見直し
- 部活動の地域展開への移行【R8 部活動指導員14名】

ウ 教師の業務だが負担軽減を図る業務

- 授業準備・成績処理等の効率化【校務支援システムの導入】
- SC、SSW等、専門職との連携協働 【全学校に配置】
- 特別支援教育支援員等の配置 【R8 100名】【看護師2名】
- 外部機関との連携【学びサポートセンター、フリースクール等】

4 実施内容(2)学校における措置の推進

- 授業時数の見直し【27コマカリキュラムの実践】
- 学校行事の精選・統合
- デジタル技術の活用による校務の効率化【校務支援システム・生成AI等】
- 管理職のマネジメント力の向上

4 実施内容 (3)健康・福祉の確保

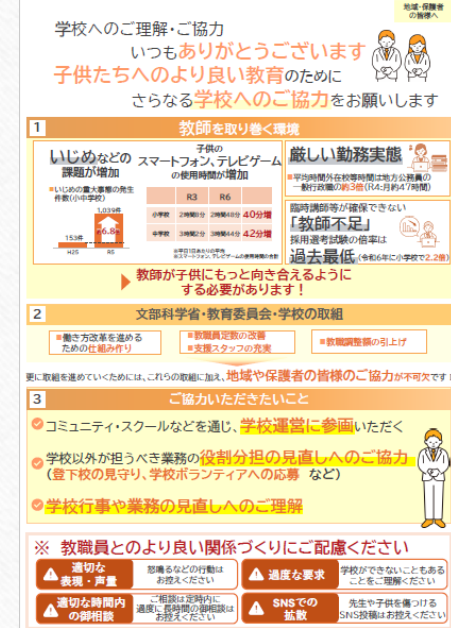
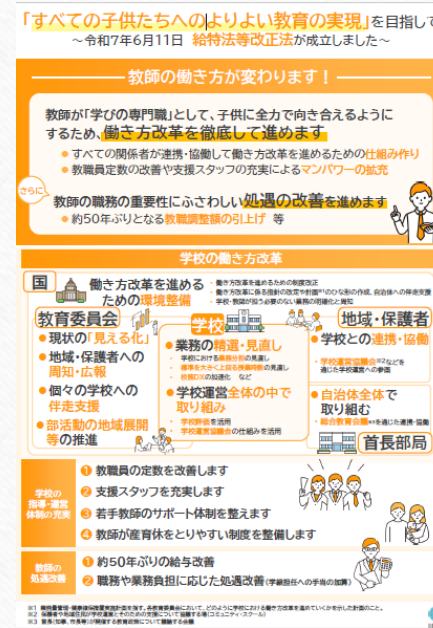
- 1か月80時間を超える教職員への医師による面接指導の実施
- ストレスチェックを通じた働きやすい職場環境の構築
- 年次有給休暇取得の促進
- 定時退校日の設定
- 長期休業中の「当番を置かない日」の設定

5 関連する取組

- 給食費の公会計化
- 時間外の留守番電話対応
- 校務支援システム、生成AIの導入
- 専門職との連携（SC、SSW、看護師、就職支援員、部活動指導員）
- 支援体制整備（特別支援教育支援員、学び支援員、学びサポートセンター指導員）
- 不当要求対応マニュアル(仮)の作成

6 フォローアップ

- 在校等時間等の状況の把握と報告・公表 【教育委員会・総合教育会議・学校運営協議会】
 - 児童生徒支援に関わる人材の確保
 - 管理職向けマネジメント研修の充実
 - 保護者・地域への理解促進



7 今後の検討課題

- 地域と共にある学校づくりのマインドチェンジ
- 特別な支援を要する児童生徒の増加への対応
- 部活動の地域展開の推進
- 「週27コマカリキュラム」による特色ある学校づくりと指導の充実
- 働き甲斐のある職場環境の構築